



# 巖 神 青



浜辺ですいか割も



研修は熊野神社にて

## 第八回親子禊練成会 初めて海で実施

第八回目となる親子禊練成会を、平成二十九年八月七日（月）、宮古市で青少年育成委員会が担当し実施した。

本年は、本事業実施以来初となる海での開催とし、総勢三十一名（会員十六名、子供十名、保護者五名）と、例年より少数となり天候も小雨ではあったが、元氣よく海での禊を体験し、有意義な事業となった。

午前九時、宮古市熊野町 熊野神社を正式参拝、山根高夫禰宜から講話をいただき、引き続き同社務所で開講式、岩手県神社庁理事長谷川瑞彦様より祝辞を賜った。講義は、地元宮古市下閉伊郡支部の菅原史穂子常任委員が「神社とわたしたち」、西館眞澄地区委員が、「禊の神様」の演題で子供たちの目線で講義、浄土ヶ浜に移動し、千葉常任委員が道彦を務め、禊を実施した。

気温・水温とも低かったが、禊後も海に入り遊ぶ子供も多く、楽しい思い出を作った親子が多かったように見受けられた。

## 東北六県神道青年協議会 禊錬成会



標題の禊錬成会は、宮城県神道青年協議会が主管し、五月三十日から一泊二日の日程で、ホテル松島大観荘並びに菖蒲田浜海水浴場を会場に開催され、当県から十八名が参加した。

禊場に選定された菖蒲田浜海水浴場は、宮城県神道青年協議会が禊を行っている縁の場所、復興の工事が進められていたが、会場の清掃活動など、宮城県会員の気配りが感じられ、会員一同、禊行に専念することが出来た。

例年の通り禊行の他、第一講に宮城県護国神社権禰宜の大沢慶尋氏による「仙台藩が育んだ伊達な文化」、第三講に東京都 水川神社禰宜の守谷徳之氏による「これからの神職としての在り方と次世代への継承」の講義があり、東北六県の同志とともに研鑽に励んだ二日間となった。

## 東北六県神道青年協議会 親睦事業（カローリング大会）



標題の親睦事業は、青森県神道青年会が主管し、十一月二十日に弘前市民体育館にて開催され、当県から十二名が参加した。

今回は氷上で行う「カローリング」ではなく、フロアリングの床の上で気軽に楽しめる「カローリング」の競技を通し親睦を深めた。会員は他単位会と混合チームとなりチーム内の青森県会員の説明を聞きながら競技を進めた。競技では、狙った場所にストーンを投げる技に難儀しながらも、成功した時にはチームの仲間とともに喜びながら約三時間にわたり汗を流した。

競技終了後はアソベの森いわき荘に会場を移し表彰式と懇親会を開催。優勝者には青森県名産のリングが賞品として授与された。

神政連青年隊活動  
 〈第四十八回衆議院議員  
 選挙支援活動〉

近年では恒例の行事となつている衆議院議員 藤原崇先生をお迎えしての国政報告会は、八月二十七日に北上市内居酒屋にて行われた。その際、衆議院の解散が迫っていることに触れ、神政連県本部長からも早急に協力体制を整えるよう指導を賜った矢先の解散であった。

九月二十八日解散、十月十日公示、十月二十二日投票



という慌しいスケジュールであったが、県本部の指導の下、青年隊として支援活動に邁進した。



支援活動を通し、連携を強化していくべきであろう。尚、今回の支援活動は先述した国政報告会の成果により時局対策委員会を中心に活動を幅広く展開、初動ではポスティング活動などを行うことが出来た。神社行事も多い中、会員を快く活動に送り出していただいた各社宮司他先輩神職に御礼申し上げる次第である。

活動の概要は左記の通り。

ポスティング活動（公示前）  
 事務所支援（ポスター貼、  
 証紙貼、郵送支援、電話作戦  
 等）

街頭演説・個人演説会支援  
 並びに動員（会場設営・受付  
 業務等含）

決起集会支援並びに動員  
 （会場設営・受付業務等含）  
 活動者延べ六十三名。

結果は、二区の鈴木俊一候補は小選挙区勝利、一区高橋比奈子候補、三区藤原崇候補は惜しくも小選挙区で敗れたものの、比例で復活当選となり、無事に支援した全ての候補を国政に送り出すこととなった。

憲法改正への道が現実味を帯びる中、国会議員・地方議員との連携は欠かせないものとなっている。今後とも



盛岡少年院・盛岡少年  
刑務所収穫感謝祭

例年当会が奉仕している  
収穫感謝祭は盛岡少年刑務  
所にて十月三十一日(土)に、  
盛岡少年院にて十一月二十  
九日(水)開催の依頼を受け、  
高橋会長をはじめ会員がそ  
れぞれ奉仕を行った。また、  
一條教誨師に典義を奉仕い  
ただいた。

三方に盛りつけた野菜を  
当会会員が受け取り、伝供に  
より神前に供えた後、参列者  
が感謝を込めて拝礼した。



平成二十九年度  
会員懇親会

平成二十九年度の会員懇  
親会は、ホテルロイヤル盛岡  
を会場に十一月七日(木)開  
催され、会員三十名が参加し  
た。今回は創立七十周年を見  
据え、二十四代荒木会長、二  
十五代山下会長、二十七代吉  
田会長を来賓に迎え、当時の  
思い出を語っていただき、温  
かい励ましの言葉も賜った。  
話は尽きることなく、日の出  
を迎えるまで語りあった会  
員もあつた。



祝ぎ誕生!

吉田 豊 会員  
長男 祥(しょう)君  
八月三十一日ご誕生

活動報告

(自平成二十九年六月至十二月)

六月八日 第一回役員会・岩  
手護國神社清掃活動(盛岡  
八幡宮)

七月五日 日本の憲法を考  
える講演会(プラザおでっ  
て)

七月二十六日 第二回役員  
会・岩手護國神社清掃活動  
(盛岡八幡宮)

八月七日 第八回親子禊錬  
成会(宮古市熊野町 熊野  
神社社務所・浄土ヶ浜海水  
浴場)

八月二十七日 国政報告会  
(北上市 蔵の間)  
九月二十五日 第三回役員  
会(盛岡八幡宮)

十月八日 復興支援活動  
鶴住神社渡御祭奉仕

十月二十一日 盛岡少年刑  
務所収穫感謝祭奉仕  
十月三十日(三十一日) 第  
十六回神道政治連盟時局  
対策連絡会議(自民党本部)

十一月四日 第四回役員  
会・会員懇親会(ホテルロ  
イヤル盛岡)

十一月二十日 東北六県神  
道青年協議会懇親事業(弘  
前市民体育館)

十一月二十六日 藤原崇議  
員を囲む懇親会(三寿司)  
十一月二十九日 盛岡少年  
院収穫感謝祭奉仕

発行 岩手県神道青年会  
住所 二戸市福岡字松の丸二一呑香稻荷神社社務所内  
電話 〇一九五・二三・二〇四二  
FAX 〇一九五・二三・八九〇三